

重点  
事項

3

# ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保

～万が一に備えよう～



- ① ライフジャケットの常時着用
- ② 連絡手段の確保
- ③ 海の緊急通報

海上保安庁へのお問い合わせは、最寄りの官署へ

- 第一管区 海上保安本部 (小樽) 電話 0134-27-0118
- 第二管区 海上保安本部 (塩釜) 電話 022-363-0111
- 第三管区 海上保安本部 (横浜) 電話 045-211-1118
- 第四管区 海上保安本部 (名古屋) 電話 052-661-1611
- 第五管区 海上保安本部 (神戸) 電話 078-391-6551
- 第六管区 海上保安本部 (広島) 電話 082-251-5111
- 第七管区 海上保安本部 (北九州) 電話 093-321-2931
- 第八管区 海上保安本部 (舞鶴) 電話 0773-76-4100
- 第九管区 海上保安本部 (新潟) 電話 025-285-0118
- 第十管区 海上保安本部 (鹿児島) 電話 099-250-9800
- 第十一管区 海上保安本部 (那覇) 電話 098-867-0118

## JAPAN COAST GUARD

2014 7/16 ▶ 31

全国海難防止強調運動

海難<sup>出</sup>への願い

海で楽しく  
安全に

# 海の事故ゼロ キャンペーン

大好きな海で事故を起こして  
ほしくはから安全が一番大事です。  
目指そう海の事故ゼロ。  
2014年度ミス日本「海の日」花岡麻里名

重点  
事項

# 1 見張りの徹底及び船舶間 コミュニケーションの促進

～いつでも見張りをしっかりと～

## 1 常時適切な見張りの徹底

大型船、小型船ともに見張り不十分による海難が多発しています。「居眠り運航」や自動操舵任せで見張りをおろそかにしたことによる事故も現実起きています。

まずは、**見張りが重要**です。

## 2 船舶間コミュニケーションの促進

国際VHFや汽笛信号を活用する等、早期に**船舶間のコミュニケーション**を図り、相手船の動きを把握することで適切な操船を行うことが重要です。

なんてたって  
見張りだ!!



海難防止をPRする  
マスコットキャラクター  
「ハルちゃん」です。



重点  
事項

# 2 プレジャーボートの 発航前点検

～出港前には発航前点検～

発航前点検を  
しっかりとね!



小型船のエンジントラブルが増えています。出港前には、

- 1 燃料
- 2 エンジンオイル
- 3 バッテリー電圧
- 4 冷却水 など

の主要な箇所の点検を確実に行うほか、定期的なメンテナンスを心がけましょう。

